

科目コード	記号	科目名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
2483	BS07	工業簿記論:Book Keeping for Engineering	3B	2・90分	必修	通年・講義	履修単位
教員名		田川 晋也:TAGAWA Shinya					
<p>授業概要</p> <p>製造業は、材料を仕入れ、機械などを利用して製品を製造し、販売しているが、この製造業で用いられる簿記を工業簿記という。また、工業簿記では、製造活動の記録のためには原価の計算が必要であり、この計算手続きのことを原価計算という。この原価計算は、製造原価算定だけでなく、経営管理の上でも重要な情報を提供するという役割も担っている。工業簿記論では、工業簿記の記帳と原価計算の方法について説明する。これらのことを十分に理解するためにも例題を中心に講義を進める。</p>							
到達目標				評価方法			
<p>1. 工業簿記に特有な勘定科目や原価計算の仕組みについて理解できる。</p> <p>2. 工業簿記の基本的な問題を解くことができる。</p> <p>3. 工業簿記の基礎理論が説明できる。</p>				<p>評価方法は①中間試験40%、②期末試験40%、③レポート20%とする。</p>			
学習・教育目標		(C)①		JABEE基準1(1)			
前 期				後 期			
回 項 目 内 容				回 項 目 内 容			
授 業 計 画	第1	ガイダンスと小テスト	簿記一巡についての小テスト	第16	総合原価計算③	追加材料	
	第2	工業簿記の構造	工業簿記の特色と構造	第17	総合原価計算④	副産物・作業くず	
	第3	原価と原価計算	原価の意義、原価計算の概要	第18	総合原価計算⑤	工程別総合原価計算(累加法)	
	第4	材料費会計	材料の分類と計算	第19	総合原価計算⑥	組別総合原価計算	
	第5	労務費会計	労務費の分類と計算	第20	総合原価計算⑦	等級別総合原価計算	
	第6	経費会計	経費の分類と計算	第21	総合原価計算⑧	連産品	
	第7	製造間接費会計	製造間接費の分類と計算	第22	製造原価報告書	製造原価報告書の書式	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	個別原価計算①	原価計算表の作成	第24	標準原価計算①	材料費差異、労務費差異	
	第10	個別原価計算②	仕損、作業くずの処理	第25	標準原価計算②	製造間接費差異	
	第11	部門別原価計算①	部門費配賦表の作成	第26	標準原価計算③	記帳方法	
	第12	部門別原価計算②	部門費振替表の作成	第27	直接原価計算①	CVP分析	
	第13	総合原価計算①	先入先出法、平均法	第28	直接原価計算②	固定費調整	
	第14	総合原価計算②	減損、仕損	第29	本社工場取引	工場会計の独立	
	第15	まとめ	全体の学習のまとめを行う。	第30	まとめ	全体の学習のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。	
関連科目		簿記概論Ⅰ、簿記概論Ⅱ、会計学原理					
教科書		最新工業簿記(伊藤博、小林哲夫共著・実教出版)					
参考書		原価計算論(廣本敏郎・中央経済社)					
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う					
副担当教員							
備考		必要に応じてプリント教材を配布する					